

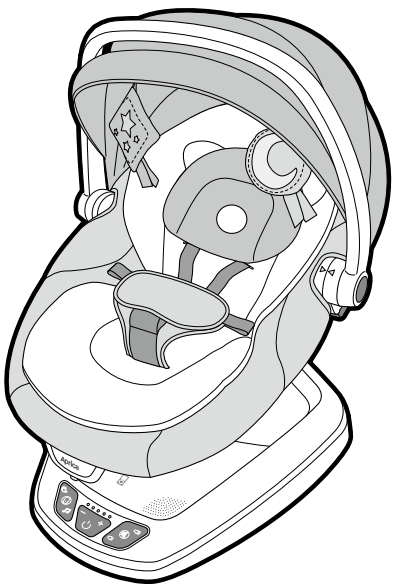
# スマート スウィング プラス

## 取扱説明書／保証書

このたびは、アップリカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
この製品は室内用の新生児※ から体重11.4kg(衣類を含めた総重量)までの乳児用スウィングです。

※ここでいう新生児とは、出生時に体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上の乳児を指します。  
この条件を満たさないお子さまへのご使用については医師にご相談ください。

ご使用の前に、取扱説明書(本書)をよくお読みのうえ正しくお使いください。  
お読みになった後は、本書はいつも取り出せる場所に必ず保管してください。  
本書に記載されている以外の方法で使用しないでください。製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。



## 目次

### はじめに

ご使用前に .....	1
製品を取り出した時に .....	1
使用条件 .....	2
ご使用上の注意 .....	3
本書の表示について .....	3
警告 .....	3
注意 .....	6
各部の名称 .....	7

### 使用方法

開き方 .....	9
折りたたみ方 .....	9
新生児マットの使い方 .....	10
ヘッドサポートの使い方 .....	10
おもちゃの取り付け方 .....	10
幌の使い方 .....	11
キャリーハンドルの使い方 .....	12
リクライニングの使い方 .....	12

お子さまの乗せ方 .....	13
肩ベルトの高さ調節 .....	15
電動スウィングの使い方 .....	16
操作パネルの使い方 .....	17
メロディ機能の使い方 .....	19
バイブレーション機能の使い方 .....	21

### お手入れ／その他

縫製品の取り外し方 .....	22
縫製品の取り付け方 .....	23
日常のお手入れ .....	26
困った時 .....	27
製品仕様 .....	28
保管について .....	28
廃棄について .....	28
電気用品安全法(PSEマーク)について .....	28
保証とアフターサービスについて .....	29
保証書 .....	30

・本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどを分かりやすくするため、実物とは多少異なる場合があります。  
・本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。  
・製品の品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますので、あしからずご了承ください。

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル  
ベビー事業部 お客様サポートセンター TEL 0120-415-814 携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

ご使用前に

保護者の方へのアドバイス

本製品は、室内における乳児用スウィングとして使用されることを目的としています。  
生後すぐは、ほとんど一日中眠っていますが、だんだん昼と夜の区別が出来ます。  
夜にまとまって眠る睡眠リズムを少しずつ整えてあげましょう。

〈製品の使用時間〉

- ・1回あたりの望ましいスウィング時間は15分以内。
- ・1日の望ましい使用時間は合計3～4時間程度。

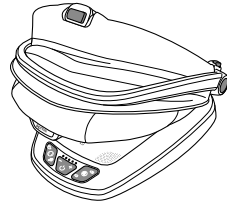
〈使用できるお子さまの年齢〉

- ・新生児から体重11.4kg（衣類を含めた総重量）まで。
- ※ただし、スウィング機能は、お子さまが製品からはい出そうとするようになれば（月齢の目安：9カ月頃）で使用にならないでください。

製品を取り出した時に

- ・製品を取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
- ・欠品や破損の際は、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。（P29参照）
- ・ご使用の前に、P30「保証書」に次の項目をご記入ください。
  - ①品番、ロット番号（P7「各部の名称」をご参照ください。）
  - ②お買い上げ年月日
  - ③お客様のお名前、住所、電話番号
  - ④販売店名
- ・レシート（領収書）を本書と一緒に保管してください。（P29参照）

〈本体〉



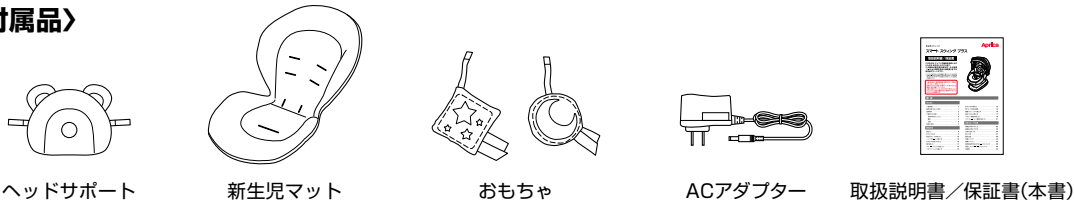
- ・箱から取り出した時は折りたたんだ状態です。
- ・製品を開く時はP9を参照してください。

〈幌〉



・箱から取り出した時は、幌が取り付けられていません。  
P24を参照し、必ず取り付けてからご使用ください。

〈付属品〉



・製品が入っていた箱、梱包部材、ポリ袋、電源コードをとめている針金入りのテープをお子さまの手の届く所に放置しない。お子さまがかぶったり、誤飲して窒息するおそれがあります。

※電池は付属しておりません。電動スウィングを電池で使用する場合は、単1形電池4本が必要です。  
バイブレーション機能を使用する場合は、単1形電池1本が必要です。

使用条件

- ・お子さまの発育に合わせて使用してください。
- ・お子さまの頭頂部が本体の上端部より上に出る場合は使用しないでください。
- ・月齢の表示は目安です。お子さまの発育により個人差があります。
- ・表中の○は使用可能、×は使用不可能を示しています。

〈マット類の使い方の目安〉

・マット類は、お子さまの月齢に合わせ、下記の使用条件を必ずお守りください。



月齢の目安	新生児※～2・3カ月頃 (首がすわるまで)	2・3カ月頃～9カ月頃	9カ月頃～
体 重	2.5kg～7kg	7kg～10kg	10kg～11.4kg (衣類を含めた総重量)
電動スウィング	○	○ お子さまが製品からはい出そうとするようになるまで	× スウィング以外のバイブレーション・メロディ機能はお使いいただけます。
クッションマット 	必ず使用	必ず使用	必ず使用
新生児マット 	○	○ (7カ月頃まで使用可能)	×
ヘッドサポート 	○	○ (肩ベルトの高さが下段の時のみ)	×


※ここでの新生児とは、出生時に体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上の乳児を指します。  
この条件を満たさないお子さまへのご使用については医師にご相談ください。


## ご使用上の注意

### 本書の表示について


- ・「警告」「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表 示	表 示 の 内 容
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

禁止図記号	表 示 の 意 味
	製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。

 <b>アドバイス</b>	製品の取り扱いで知っておくと便利な内容です。
--	------------------------

- ・ 思わぬ事故につながるおそれがありますので、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

 **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

製品が転倒するおそれがあります。

必ず床に設置して使用する。  
また、次の場所では使用しない。  
・テーブルの上など高い場所。  
・ベッドやソファの上など、  
表面の柔らかい場所。



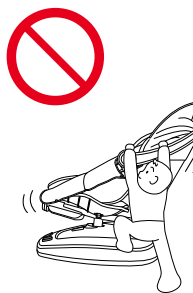
2人以上のお子さまを同時に  
乗せたり、シート以外のところ  
に乗せない。



お子さま一人で乗り降りさせ  
ない。



お子さまが手を掛けたり、よ  
じ登ったりなど、外から力を加  
えない。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

お子さまが落ちるおそれがあります。

シートベルト(肩ベルト、腰ベ  
ルト、股ベルト)を外して使用  
しない。



お子さまを製品の上に立た  
せない。



お子さまが立ち上がって落ちたりするおそれや、予期  
せぬ行動が思わぬ事故につながるおそれがあります。

シートベルトを締めていても、  
お子さまから目を離さない。



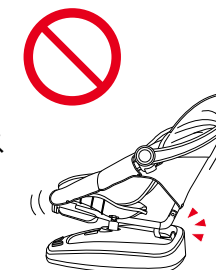
可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、製品が身体  
にぶつかるなどして、けがをするおそれがあります。

リクライニング操作時、スウィ  
ング中はお子さまを周りに近  
づけない。



可動部などに手足を挟み、けがをするおそれが  
あります。

スウィングさせる時以外、ス  
ウィングロックを解除しない。



バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒する  
おそれがあります。

お子さまを乗せたまま持ち上  
げたり、移動させたりしない。



お子さまがかぶったり、誤飲して窒息するおそれが  
あります。

製品が入っていた箱、梱包部  
材、ポリ袋、電源コードをとめ  
ている針金入りのテープをお  
子さまの手の届く所に放置し  
ない。



〈次ページに続く〉

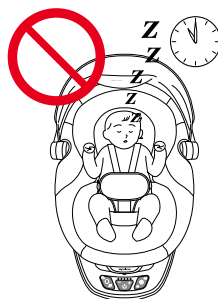


**警告**

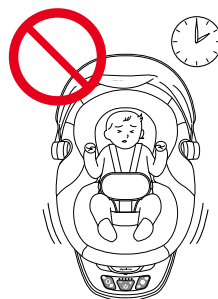
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**思わぬ事故につながるおそれがあります。**

一時的なお昼寝などには使用できますが、夜間就寝用など長時間のベッドとして使用しない。



スウィングは保護者が行き、必ず付き添っていること。



お子さまの身体を乗り出させない。



お子さまに衝撃が加わるほど強くスウィングさせない。



暖房器具などの危険物の近くで使用しない。



お子さまを乗せたまま1人で放置しない。

**お子さまの落下やシートベルトでの窒息から生じる深刻なけがや死亡につながるおそれがあります。**

- ・常にお子さまをシートベルトで拘束すること。
- ・決してお子さまを製品内で一人にしないこと。
- ・お子さまが製品からはい出そうとするようになれば（月齢の目安：9カ月頃）スウィングの使用を中止する。
- ・製品はいかなる時も床に設置すること。段差のある地面では決して使用しないこと。

**製品が破損し事故やけがにつながったり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。**

- ・お子さまが寝返りをうったり手や膝で体を持ち上げるようになればスウィングの使用を中止する。
- ・お子さまに製品を操作させない。
- ・お子さまの遊び道具として使用しない。
- ・クッションマットを外した状態で使用しない。
- ・急激に力を加えたり、落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
- ・製品以外のマットレス、枕、毛布、クッションなどを使用しない。
- ・弊社サービス員以外は分解、組立て、改造をしない。

**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

**〈電動スウィング〉****感電や漏電による事故や火災のおそれがあります。**

- ・次のような場所では使用しない。  
加湿器の近くや浴室など湿気の多い場所、風雨にさらされる場所、ほこりの多い場所、強い磁気や振動の発生する場所、多量の油分が飛散する場所。
- ・濡れた手で電源コードや操作パネルを触らない。感電のおそれがあります。
- ・家庭用電源／交流100V 以外には接続しない。
- ・家庭用電源を使用する製品の誤使用は、火災や感電など重大な事故の原因となります。
- ・製品にACアダプターや電源コードを取り付けたままにしたり、ACアダプターや電源コードをお子さまの手の届くところに放置しない。
- ・電源プラグ部にゴミを付着させたまま使用しない。
- ・座面や背もたれなど製品に水などがかった場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、水分を拭き取る。次にシートを取り外して、本体内部に水分が流れ込んでいないことを確認する。水分が流れ込んだ場合は、使用を中止して弊社お客様サポートセンターに問い合わせてください。（P29参照）
- ・異常を感じた場合は、使用を中止してすぐにコンセントから電源プラグを抜く。困った時（P27参照）を確認し、症状が改善されない場合は弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。（P29参照）

**火災、感電、けがの原因になります。**

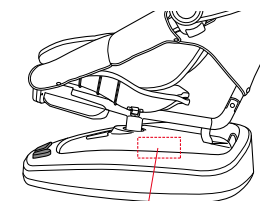
- ・ACアダプター及び電源コードは付属の物以外使用しない。
- ・弊社サービス員以外は分解・組立・改造をしない。

**お子さまが窒息したり思わぬ事故につながるおそれがあります。**

- ・お子さまが電源コードを首に巻き付けたり、電源コードやACアダプター、携帯音楽プレーヤーの接続コードを引っ張ったり、なめたりしないよう注意すること。

**ペースメーカーをご使用中の方は****駆動ユニットから下方に生じる磁気がペースメーカーに影響を与えるおそれがあります。**

- ・ペースメーカーを座席の裏側から駆動ユニットに近づけないこと。（20cm以内）
- ※座席の下に入ったり、製品を持ち運ぶ際などに横に倒れたり裏返す場合はご注意ください。
- ※製品の周囲および座席の上方では影響を与えるおそれはありません。



駆動ユニット

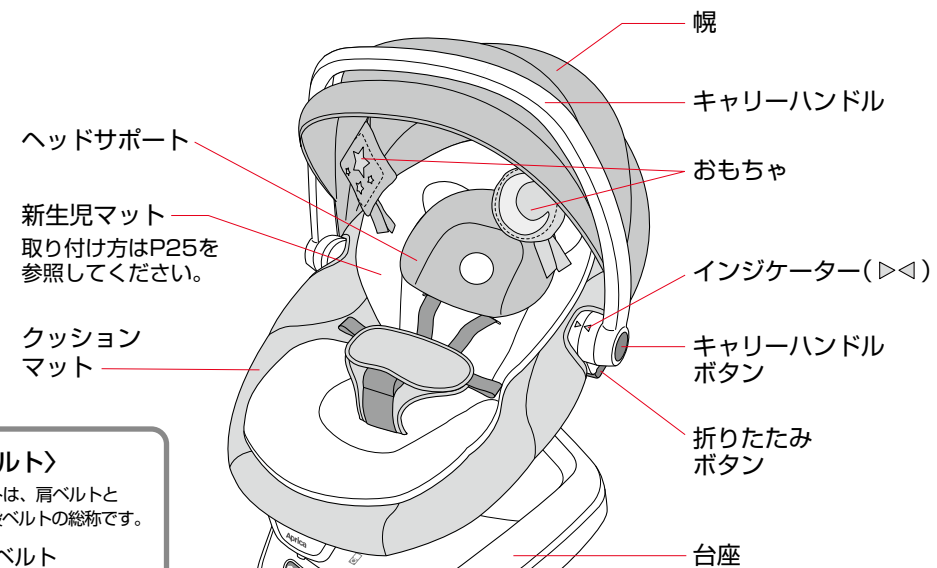
**注意**

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- ・必ず定期的に点検とお手入れを行ってください。
- ・ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
- ・体重11.4kg（衣類を含めた総重量）を超えるお子さまに使用しない。
- ・移動させるときに、引きずらない。床面を傷つけるおそれがあります。
- ・火の近くに放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
- ・その他、故障の原因となるようなことはしない。
- ・荷物などの運搬に使用しない。
- ・踏み台として使用しない。
- ・保護者、介護者などが、製品に腰掛けない。
- ・屋外で使用しない。
- ・その他、お子さまを乗せる以外の目的で使用しない。

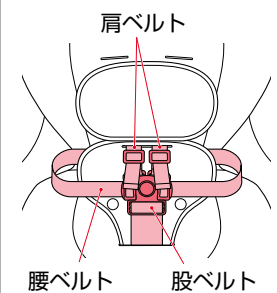
**〈電動スウィング〉**

- ・クレジットカードなど磁気の影響を受ける可能性のあるものは製品周辺に置かない。
- ・電動スウィングの使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
- ・タコ足配線をしない。
- ・電源プラグを抜く時はコード部を持たずに必ず電源プラグ部を持つ。
- ・電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、強く引っ張ったり、束ねたり、加工したりしない。
- ・電源コードの上には家具、電化製品、置物などの重い物をのせない。
- ・電源コードに外観上の損傷や接触不良などがある場合はすぐに使用を中止する。
- ・雷が発生している時は電源プラグをコンセントから抜く。
- ・出荷時に取り付けられている部品、及び弊社指定の部品以外は使用しない。破損、故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・電池は古いものと新しいものを混ぜて使用しないでください。
- ・アルカリ電池、マンガン電池、充電式ニッケル電池を混ぜて使用しないでください。
- ・長期間保管する前には電池を取り出してください。

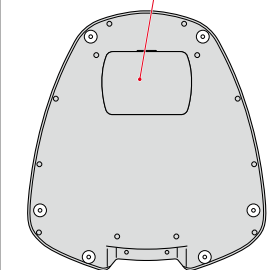


〈シートベルト〉

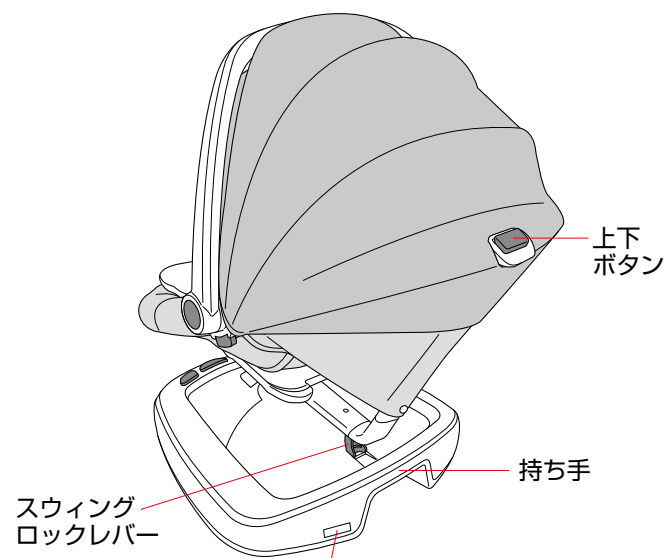
・シートベルトは、肩ベルトと腰ベルト、股ベルトの総称です。



電池カバー



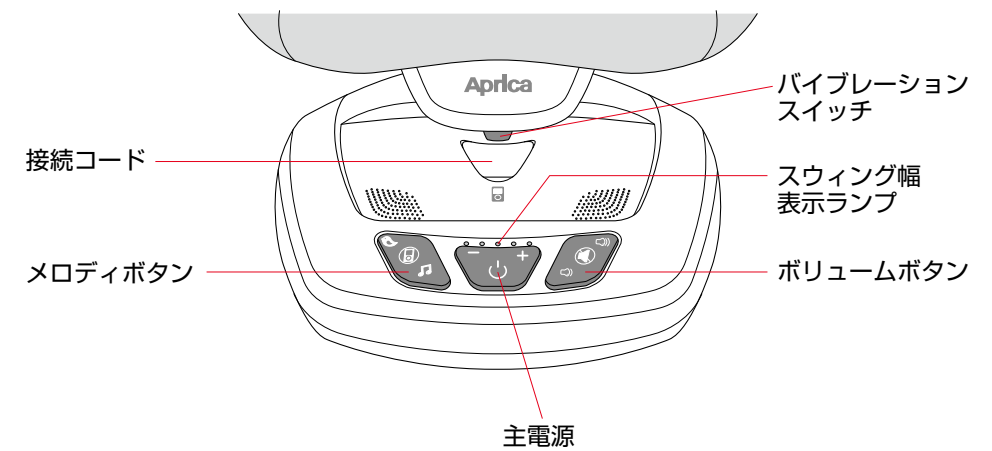
本体裏側



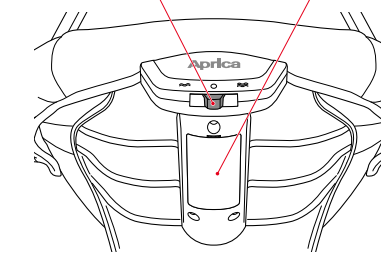
品名・品番  
ロット番号シール

保証書記入時にご参照ください。

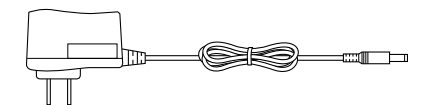
〈操作パネル〉



バイブレーションスイッチ 電池カバー

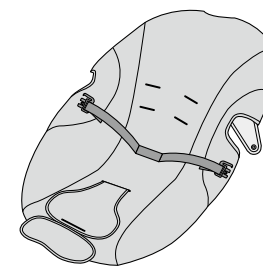


座面裏側

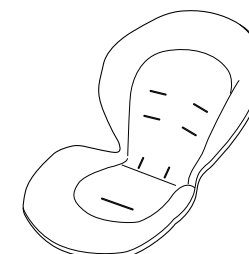


ACアダプター

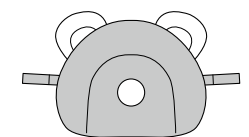
〈縫製品〉



クッションマット  
〈必ず使用〉



新生児マット  
月齢の目安: ~7カ月頃

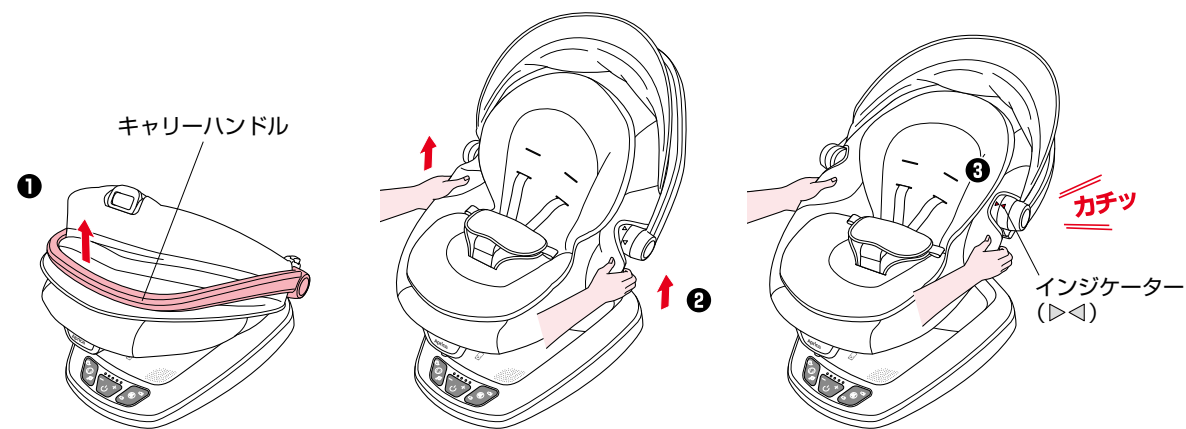


ヘッドサポート  
肩ベルトの高さが下段の時のみ  
(上段の肩ベルト通し穴に通して使用)

## 開き方

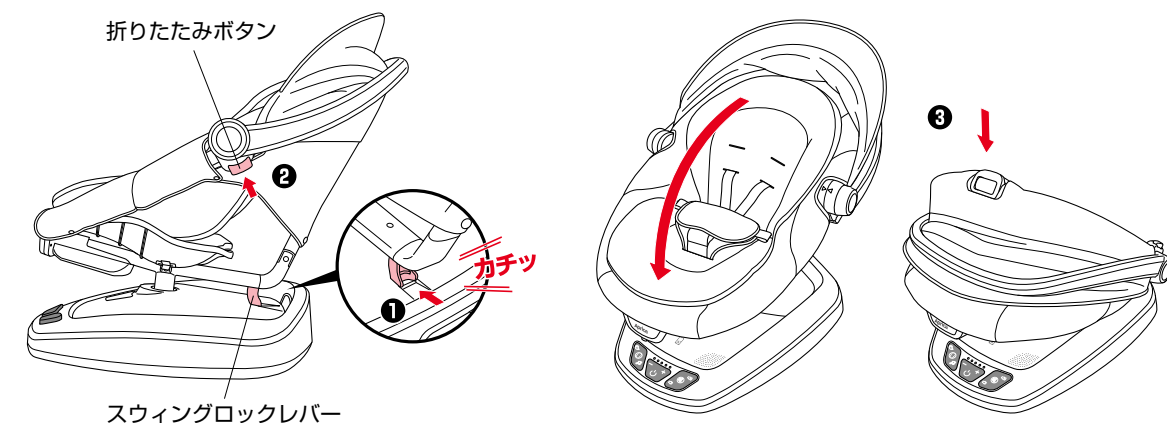


- ・開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、製品が身体にぶつかるおそれがあります。
- ・お子さまに製品を操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



- ① キャリーハンドルを持って、「カチッ」と音が出るまでシートを起こす。
- ② イラストの通りシートを両手で持ち、さらに引き上げる。
- ③ 「カチッ」と音がして、インジケーター(▷◁)が合っていることを確認する。

## 折りたたみ方



- ① スウィングロックレバーを「カチッ」と音が出るまで下げロックする。
- ② 左右の折りたたみボタンを押した状態で、
- ③ 下に押し込み、シートを折りたたむ。



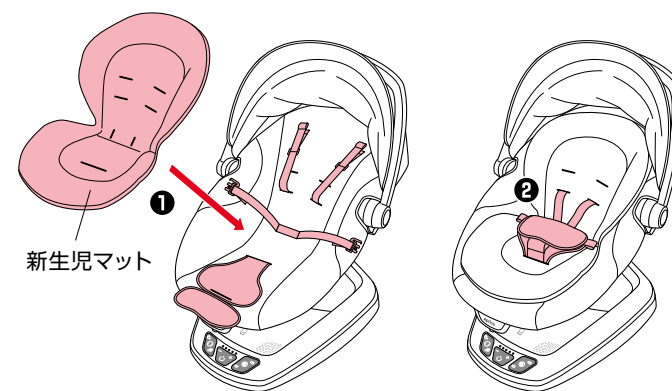
折りたたんでいる途中で折りたたみボタンを離すと、折りたためなくなることがありますので折りたたみボタンを離さないでください。



- ・お子さまを折りたたんだ状態の製品に近づけない。思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 新生児マットの使い方

- ・お子さまの発育に合わせて7カ月頃までご使用頂けます。

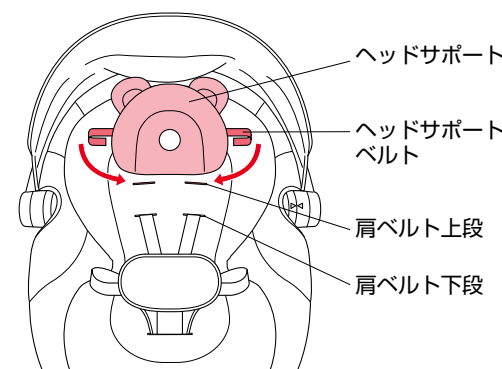


- ① 肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを新生児マットの通し穴に通す。
- ② 肩ベルト、腰ベルトを股バックルにとめる。

- ・取り外しは逆の手順で行ってください。

## ヘッドサポートの使い方

- ・肩ベルトの高さが下段のときに、ヘッドサポートを上段の肩ベルト通し穴に通して使用できます。

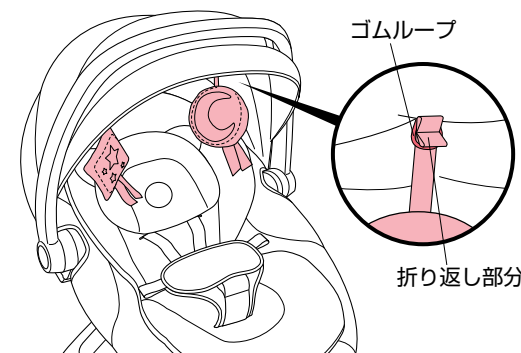


- ヘッドサポートベルトを新生児マットの  
上段の肩ベルト通し穴に通し、面ファス  
ナー同士をとめる。

新生児マットをご使用でない場合は、クッションマットの上段の肩ベルト通し穴に通してとめてください。

## おもちゃの取り付け方

- ・幌の内側におもちゃをつけて使用できます。



- 幌内側のゴムループにおもちゃのベルトを通し、ベルト先端の折り返し部分を引き出す。



- ・おもちゃを取り付けているときには、お子さまの様子に注意してください。幌に取り付けたおもちゃがお子さまの顔にかかったりするようになれば、取り外してください。



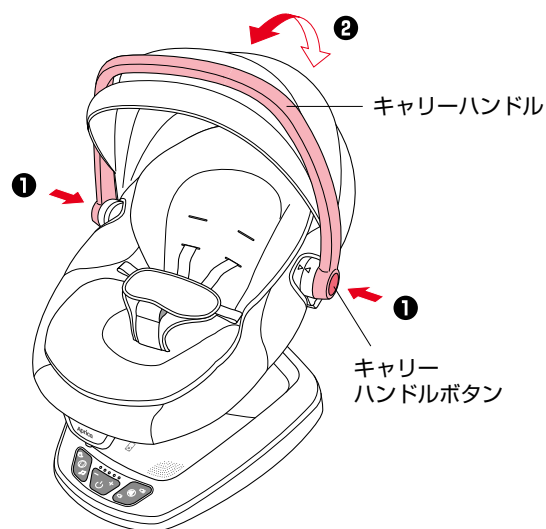
## 幌の使い方

・P24～25を参照し、正しく幌が取り付けられていることを確認してからご使用ください。



- ・幌を開いたり閉じたりする時は、乗っているお子さまの手や足を挟まないよう注意して行う。
- ・お子さまに幌を操作させたり、幌の上に乗って遊んだりさせない。手や頭をはさむなどして、けがや窒息のおそれがあります。

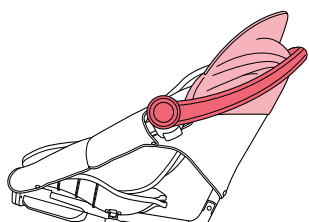
・お好みに合わせて、幌の角度を調節して頂けます。



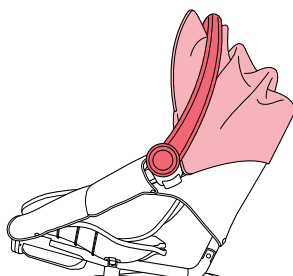
- 1 キャリーハンドルボタン（左右）を押しながら、
- 2 キャリーハンドルを前後に動かす。

・幌の角度は3段階に調節できます。

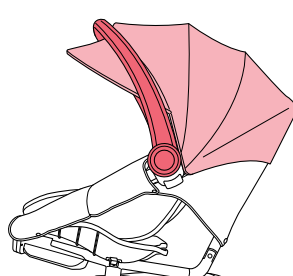
### 〈ポジション①〉



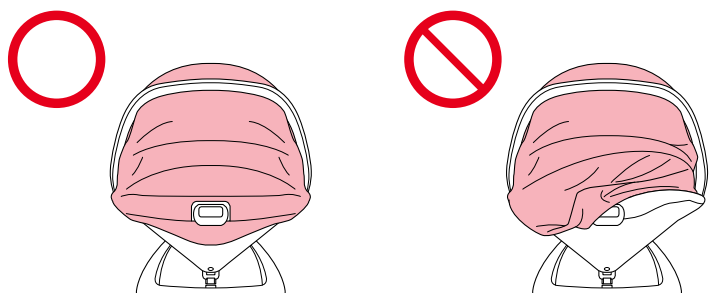
### 〈ポジション②〉



### 〈ポジション③〉



・幌の操作後、幌の後部が必ず本体上部に完全に被せられていることを確認してください。

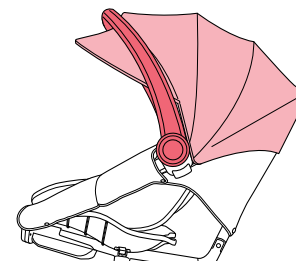


・外れている場合は、P25に従って取り付けてください。

## キャリーハンドルの使い方

・キャリーハンドルを持って、室内で向きを変えたり、移動できます。

### 〈ポジション③〉



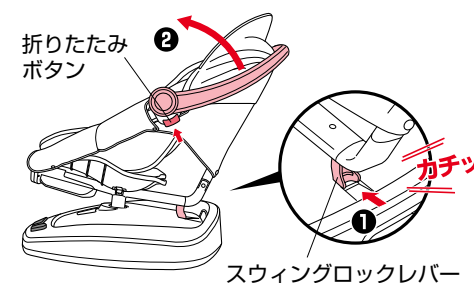
- 1 キャリーハンドルを〈ポジション③〉に調節する。(P11参照)
- 2 お子さまが乗っていない状態で、キャリーハンドルを握って持ち上げ、移動する。



- ・キャリーハンドル操作時は可動部などで手、指などを挟まないように注意する。
- ・お子さまを乗せたまま持ち上げたり、移動させたりしない。バランスを崩したり、足元が見えなくて転倒するおそれがあります。

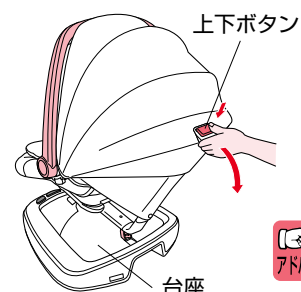
## リクライニングの使い方

・リクライニングは2段階に調節できます。



- 1 スウィングロックレバーを「カチッ」と音がするまで下げロックする。
- 2 キャリーハンドルを〈ポジション③〉の位置まで起こす。(P11参照)

### 〈背もたれを下げる時〉

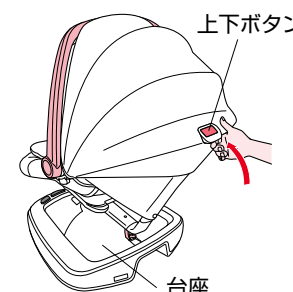


・台座を押さえ、もう一方の手で上下ボタンを押し込みながら、背もたれを押し下げる。



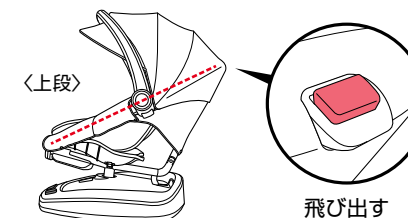
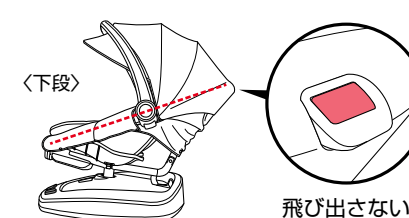
背もたれを一度持ち上げるようにしてから下げるとスムーズに調節できます。

### 〈背もたれを上げる時〉



・台座を押さえ、もう一方の手で背もたれを押し上げる。(このとき上下ボタンは押さないでください。)

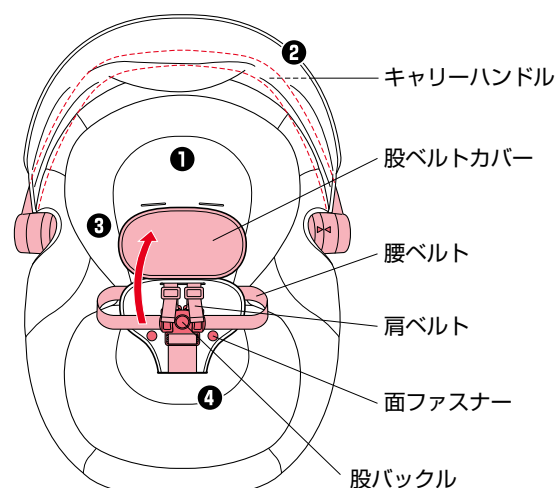
### 〈上下ボタン〉



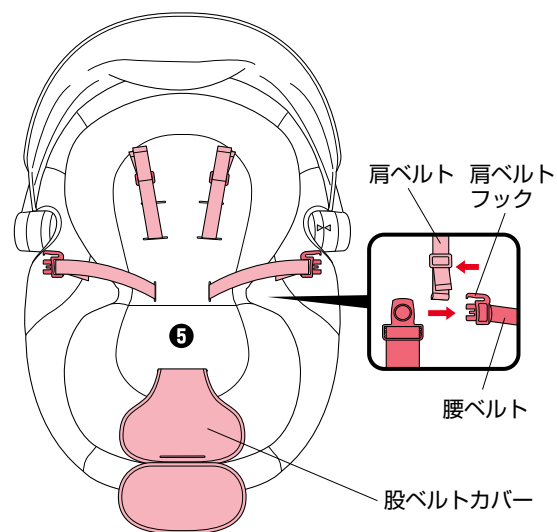
- ・リクライニング操作時は背もたれ、座面などで手、指などを挟まないように注意してください。
- ・リクライニングの角度を変えるたびに、肩ベルト、股ベルトの長さを調節する。

乗せ方

〈お子さまを乗せる前に〉



- ① 本体を開く。(P9参照)
- ② キャリーハンドルをくポジション①にする。(P11参照)
- ③ 股ベルトカバーの面ファスナーを外し、開く。
- ④ 股バックルを押し、肩ベルト、腰ベルトを外す。

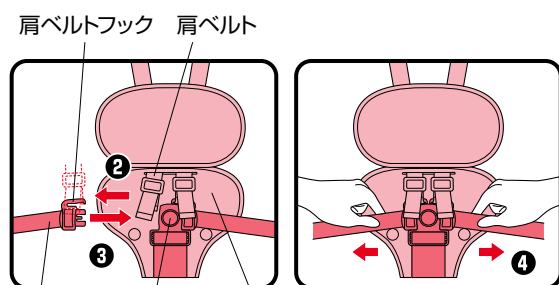
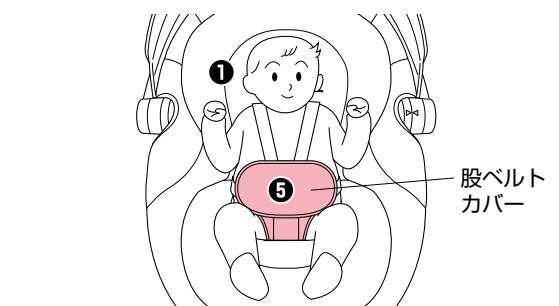


- ⑤ 肩ベルトを肩ベルトフックから抜き、股ベルトカバーから抜き取る。



・開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部で、お子さまの指や手足を挟んだり、製品が身体にぶつかるおそれがあります。  
・お子さまに製品を操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

〈お子さまを乗せてシートベルトを締める〉



肩ベルトフック 肩ベルト 腰ベルト 股バックル 股ベルトカバー

- ① お子さまを乗せる。
- ② 肩ベルトを股ベルトカバーに通し、肩ベルトフックに差し込む。
- ③ 腰ベルトを股バックルに差し込む。
- ④ 左右の腰ベルトを引っ張って外れないことを確認する。
- ⑤ 股ベルトカバーの面ファスナーをとめる。  
※腰ベルト、肩ベルトの長さは、お子さまの体格と姿勢に合わせて調節してください。(P14参照)



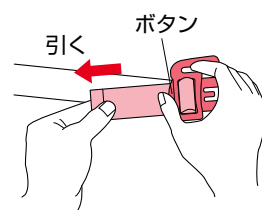
・肩ベルトは装着時に警告ラベルが表に来るようにして使用してください。  
・肩ベルトがねじれていないか確認してください。



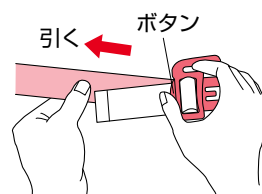
・シートベルトを締めた後は、左右の腰ベルトを引っ張って外れないことを確認する。締め方が不完全な場合、使用中に外れてお子さまが落ち、けがをするおそれがあります。  
・肩ベルトは必ず肩ベルトフックに差し込んで使用し、フリーにさせないこと。肩ベルトがお子さまの首に巻き付くおそれがあります。  
・シートベルトを締めていても、お子さまから目を離さない。お子さまが立ち上がり、落ちたりするおそれや、予期せぬ行動が思わぬ事故につながるおそれがあります。  
・お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。製品の転倒やお子さまが落ちるおそれがあります。

〈腰ベルトの調節〉

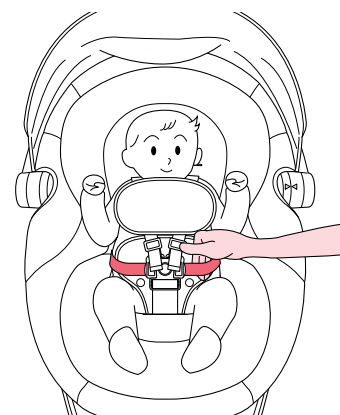
〈締める時〉



〈緩める時〉



- ボタンを押しながらベルトを引き、長さを調節する。



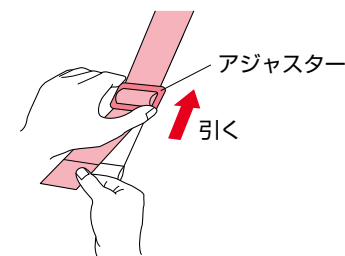
- ・腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度が適当です。



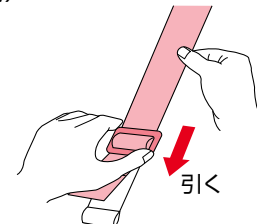
・腰ベルト、肩ベルトはお子さまの成長に合わせて調節すること。  
腰ベルト、肩ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。  
・リクライニングの角度を調節するたびに、腰ベルト、肩ベルトの長さを調節する。

〈肩ベルトの調節〉

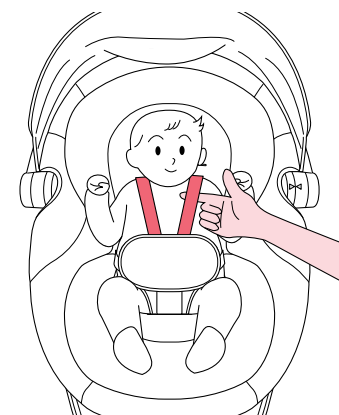
〈締める時〉



〈緩める時〉



- アジャスターを引き、長さを調節する。



- ・肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度が適当です。



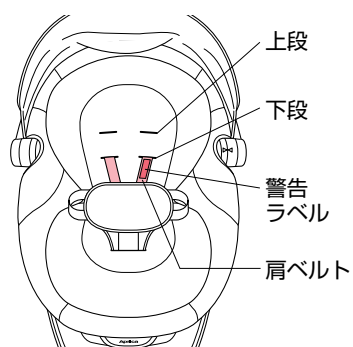
## 肩ベルトの高さ調節



・お子さまの成長に合わせて肩ベルトの高さを調節してください。

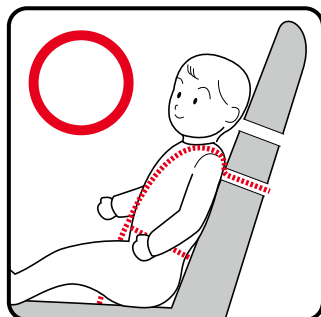
### 〈肩ベルト位置〉

・箱から取り出した状態では、下段にセットされています。



### 〈肩ベルトの目安〉

・肩の位置より下段に通す。



・肩ベルトの位置は以下の2段階に調節してください。

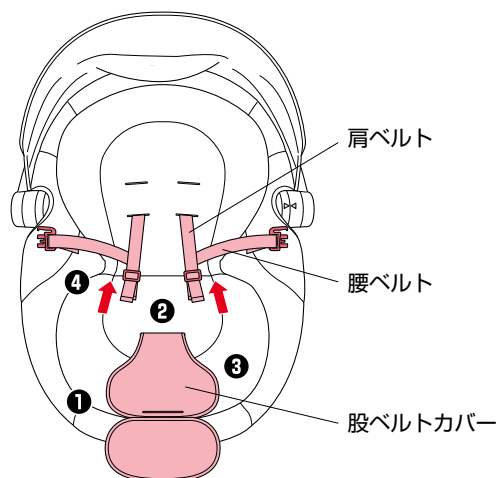
月齢の目安	肩ベルト通し穴位置
6カ月頃まで	下 段
7カ月頃から	上 段

※上記表示は目安であり個人差があります。



・肩ベルトは装着時に警告ラベルが表に来るようにして使用してください。  
・肩ベルトがねじれていないか確認してください。

## 肩ベルトの高さ調節のしかた



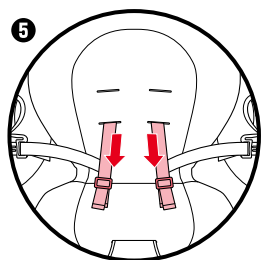
- ① 股ベルトカバーの面ファスナーを外し、開く。
- ② 股バックルを押し、肩ベルト、腰ベルトを外す。
- ③ 肩ベルトを肩ベルトフックから抜き、股ベルトカバーから抜き取る。
- ④ 肩ベルトを背もたれ背面側に抜く。

### 〈下段を使用する時〉

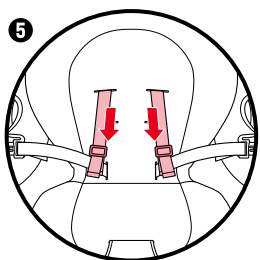
- ⑤ 肩ベルトをシート穴（下段）に通す。

### 〈上段を使用する時〉

- ⑤ 肩ベルトをシート穴（上段）に通す。
- ⑥ 肩ベルトを股ベルトカバーに通し、肩ベルトフックに差し込む。
- ⑦ 腰ベルトを股バックルに差し込む。
- ⑧ 股ベルトカバーの面ファスナーをとめる。



〈下段〉



〈上段〉

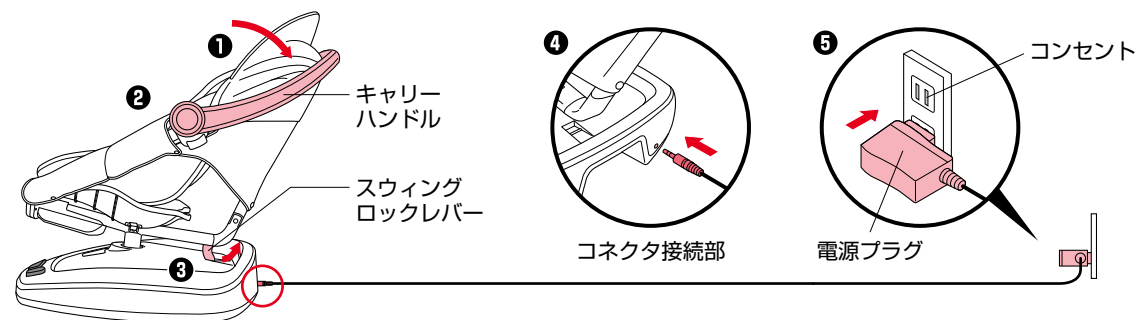
## 電動スウィングの使い方

・電動スウィングを使用する場合の耐荷重は衣類を含めて総重量10kgまでです。



・必ず床に設置して使用する。また、次の場所では使用しない。  
傾斜や段差のある場所、テーブルの上など高い場所、ベッドやソファなど表面の柔らかい場所。  
・次のような場所では使用しない。  
浴室など湿気の多い場所、風雨にさらされる場所、ほこりの多い場所、強い磁気や振動の発生する場所、多量の油分が飛散する場所。  
・お子さまが電源コードをなめたり、引っ張ったりしないよう注意する。また使用しない時は電源コードをお子さまの手の届かないところに保管する。  
・お子さまの様子がおかしいと感じたら、すぐにスウィングを停止させる。  
・スウィングさせる時以外は、スウィングロックを解除しない。  
・スウィング中は本体などで手、指、衣類などを挟まないように注意してください。  
・お子さまが製品からはい出そうとするようになれば（月齢の目安：9カ月頃）スウィングの使用を中止する。

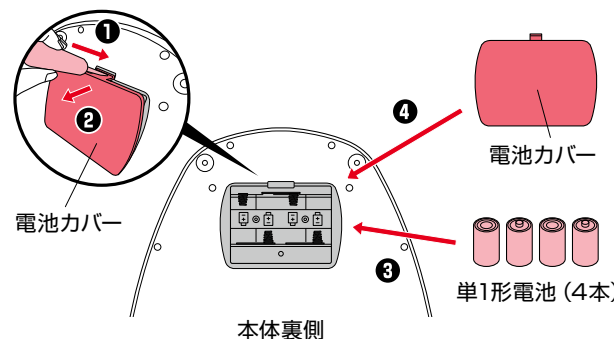
### 〈ACアダプターを使用する時〉



- ① キャリーハンドルを倒す。（P11参照）
- ② お子さまを乗せ、シートベルトを正しく装着する。（P13参照）

- ③ スウィングロックレバーを「カチッ」と音がするまで解除する。
- ④ コネクタを本体に差し込む。
- ⑤ 電源プラグをコンセントに差し込む。

### 〈電池を使用する時〉



- ① 電池カバー上部にある溝にマイナスドライバーなどを差し込み、
- ② 電池カバーのつまみをドライバーなどの先端で押しながら、前方に引き出して取り外す。
- ③ 単1形電池（別売り）を4本入れる。
- ④ 電池カバーを閉じる。

・電動スウィングの操作パネルの説明は、P17「操作パネルの使い方」を参照ください。  
・メロディ機能を併用する時は、P19「メロディ機能の使い方」を参照ください。



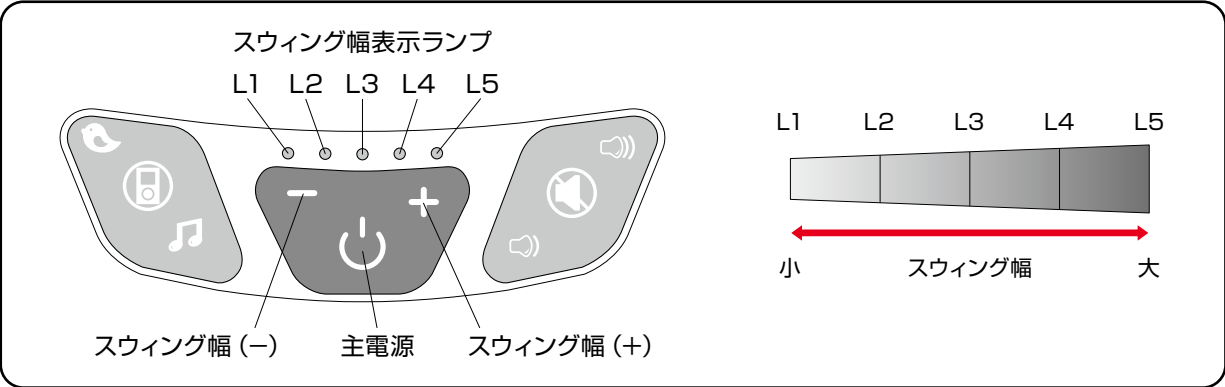
・じゅうたんやたたみなどやわらかい床面上で電動スウィングを使用すると、製品が不安定となり、正常に作動しないおそれがあります。フローリングなどのかたい床面上で使用してください。



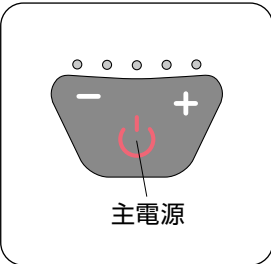
・電動スウィングを使用する際は、必ずお子さまを乗せてからスウィングボタンを押してください。

操作パネルの使い方

・電源スウィングを使用する際は、P16「電動スウィングの使い方」をよくお読みの上、操作してください。

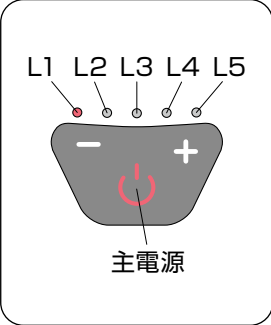


＜主電源＞



- ・主電源かスウィング幅(+)または(-)を押し、電源をONにする。主電源が点灯します。電池を使用している場合、電池の残量が減ると主電源は点滅します。
- ・メロディやスウィングを使用中に電源をOFFにすると、使用時の設定が保存されます。
- ・電源をOFFにするには、主電源を1秒間押し続ける。表示ランプが全て消えます。

＜電動スウィング＞



- ・電源をONにし、お子さまの体重に適したスウィング幅(L1～L5)を選択する。
- ・シート部分を横方向に手で軽く押し、スウィングを作動させる。5秒後までにスウィングが作動しない場合は、選択したスウィング幅の表示ランプが点滅します。また、スウィング作動中、シートに外部からの力がかかりスウィングが停止した場合も表示ランプが点滅します。

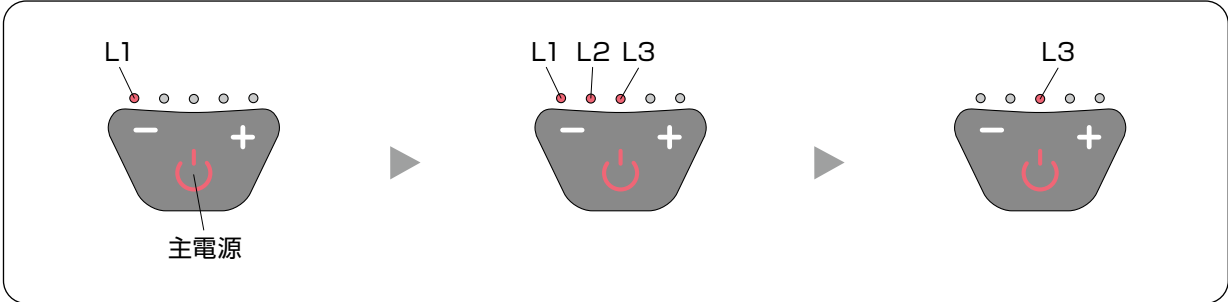
お子さまの体重	スウィング幅
5kg未満	L1～L5
5kg以上	L2～L5



本体が斜めになっている、スウィングに何かが引っ掛かっているなど、正常にスウィングが開始できない場合、エラーとなり表示ランプが点滅します。

＜エラーが出る例＞	＜対処方法＞
・本体が水平なところに置かれていない。	・段差などのない水平な床で使用してください。
・スウィングロックが解除されていない。	・スウィングロックを解除してください。
・何か異物が挟まるなどスウィング出来ない状態になっている。	・何か異物が挟まっていないか確認してください。
・お子さまが寝返りをうったり手や膝で体を持ち上げられる。	・使用を中止してください。

＜スウィング幅を大きくする場合の表示ランプについて＞

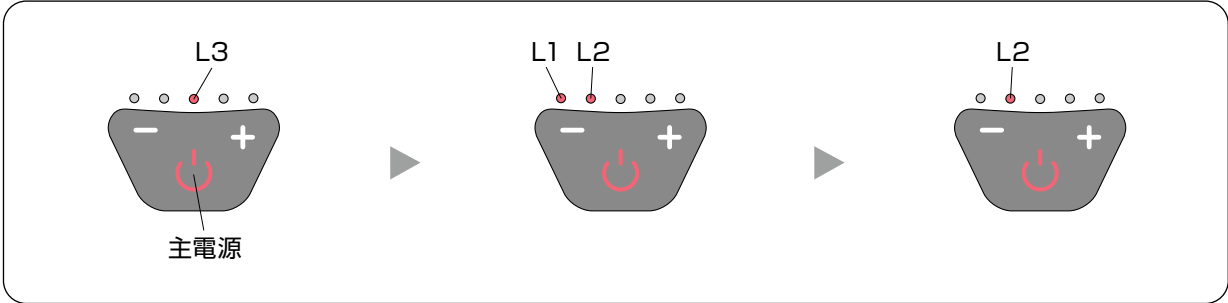


スウィング幅(+)を1回押すと、L1の表示ランプが点灯します。

次に、スウィング幅(+)ボタンを2回押すと、L1、L2、L3の表示ランプが5秒間点灯します。

5秒後、L1とL2の表示ランプが消え、L3の表示ランプのみが点灯します。

＜スウィング幅を小さくする場合の表示ランプについて＞



スウィング幅L3を選択している場合、L3の表示ランプが点灯します。

次に、スウィング幅(-)を1回押すと、L1、L2の表示ランプが5秒間点灯します。

5秒後、L1の表示ランプが消え、L2の表示ランプのみが点灯します。

＜電動スウィングのとめ方＞

主電源を1秒間押し続けてください。

表示ランプが消えても、すぐにはスウィングは止まりません。すぐにスウィングを止めたいときは、クッションマットを手で押さえて動きを止めてください。

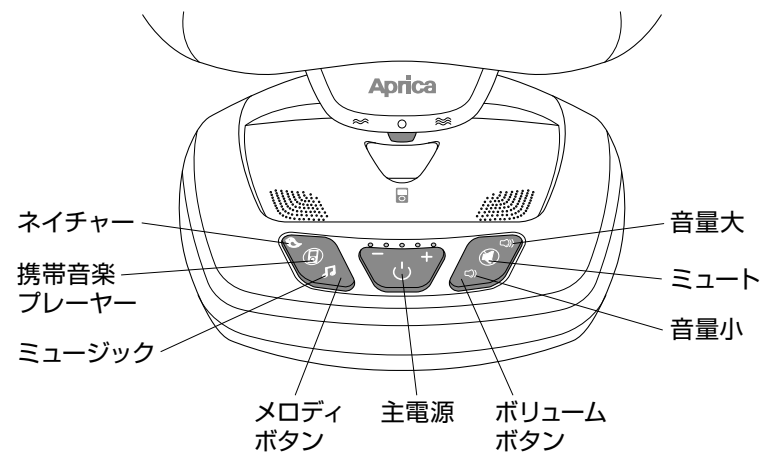


・電動スウィングの使用中は、お子さまを降ろさない。センサーのはたらきでスウィングが速くなり、保護者がバランスを崩したり、製品が他のお子さまに当たるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

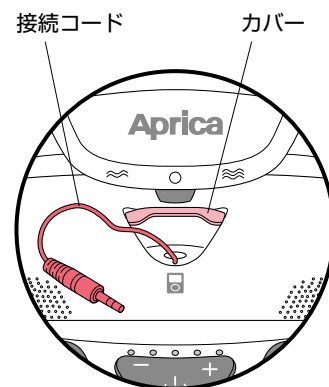
## メロディ機能の使い方

- ・ネイチャーサウンド5曲、ミュージック10曲のメロディがあり、携帯音楽プレーヤーを接続することもできます。
- ・メロディだけで使用することも、スウィングと一緒に使用することもできます。

### 〈操作パネル〉

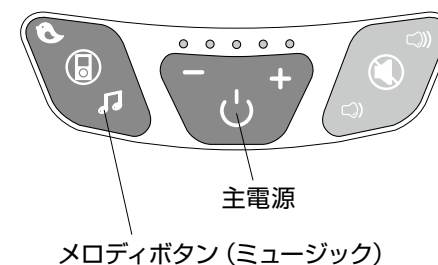


### 〈携帯音楽プレーヤー〉



## 〈ミュージック〉

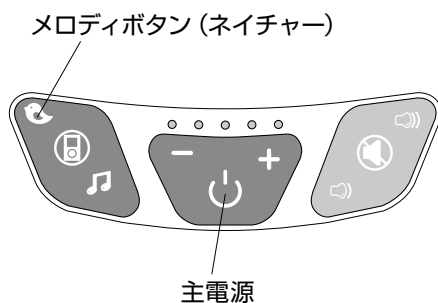
- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. エリーゼのために  | 6. ピアノ協奏曲第20番 |
| 2. ハンガリー狂詩曲  | 7. くるみ割り人形    |
| 3. カノン       | 8. ドン・ジョバンニ   |
| 4. ブラームスの子守歌 | 9. 楽しき農夫      |
| 5. 月の光       | 10. 美しく青きドナウ  |
|              | OFF 曲が停止します。  |



- ・ミュージックは10種類の曲目を選択することができます。
- ・メロディボタン (ミュージック) を押すたびに、切り替わります。
- ・主電源ボタンを1秒間押し続けると、ミュージックが停止します。

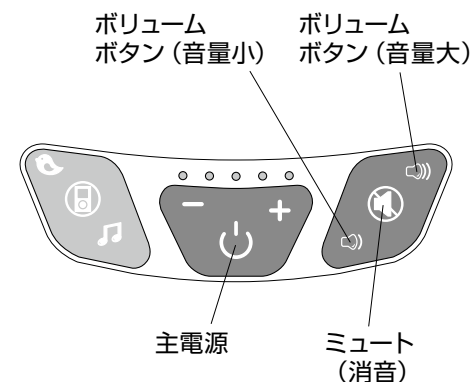
## 〈ネイチャー・サウンド〉

1. 砂嵐/ホワイトノイズ
  2. 雨音
  3. 波の音
  4. 心音
  5. 小鳥のさえずり
- OFF 曲が停止します。



- ・ネイチャー・サウンドは5種類の自然効果音と「無音」を選択することができます。
- ・メロディボタン (ネイチャー) を押すたびに、切り替わります。
- ・主電源ボタンを1秒間押し続けると、ネイチャー・サウンドが停止します。

## 〈音量〉

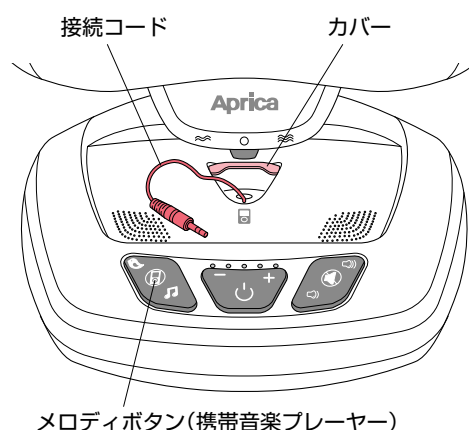


- ・音量は3段階 (小・中・大) に設定できます。
- ・音量を大きくしたい時はボリュームボタン (音量大)、音量を小さくしたい時はボリュームボタン (音量小) を押してください。
- ・音量小のときに、ボリュームボタン (音量小) を押すと、音量がオフになります。
- ・ミュート部を1秒間押し続けるとミュート (消音) できます。ミュート (消音) を解除するには、ボリュームボタンを押してください。



## メロディ機能の使い方

### 〈携帯音楽プレーヤー〉



- ①カバーを開き、接続コードを取り出す。
- ②携帯音楽プレーヤー機器を接続する。
- ③メロディボタン(携帯音楽プレーヤー)を1秒間押し続ける。
- ④携帯音楽プレーヤーを再生する。

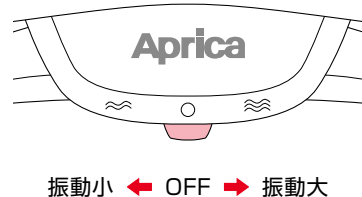
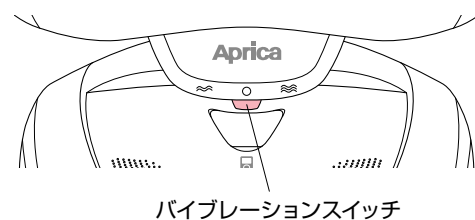
**アドバイス** 接続コードの先端部に触れると音(ノイズ)が出ますが異常ではありません。

**警告** ・お子さまが携帯音楽プレーヤーの接続コードを引っ張ったり、なめたりしないよう注意すること。

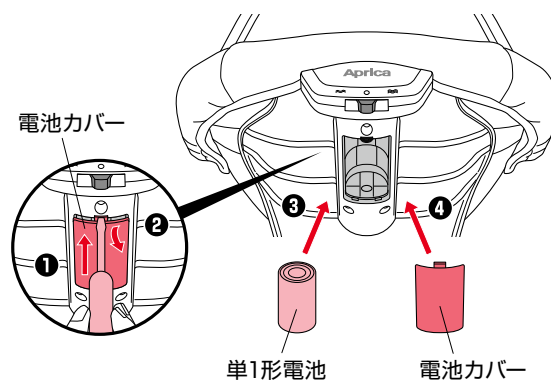
## バイブレーション機能の使い方

・バイブレーション機能の電源は電池のみです。単1形電池(別売り)を使用してください。

**注意** ・お子さまの様子に注意しながら使用してください。



### 〈電池の入れ方〉



- ①電池カバー上部にある溝にマイナスドライバーなどを差し込み、
- ②電池カバーのつまみをドライバーなどの先端で押しながら、前方に引き出して取り外す。
- ③単1形電池(別売り)を1本入れる。
- ④電池カバーを閉じる。

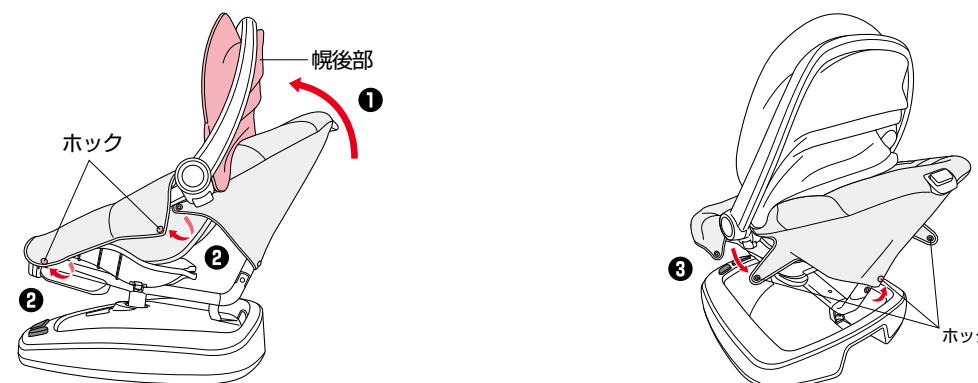
**アドバイス** 電池カバーの下方に2カ所プラスネジがありますが、このネジは電池の出し入れには関係ありません。外さないようお願いします。

## 縫製品の取り外し方

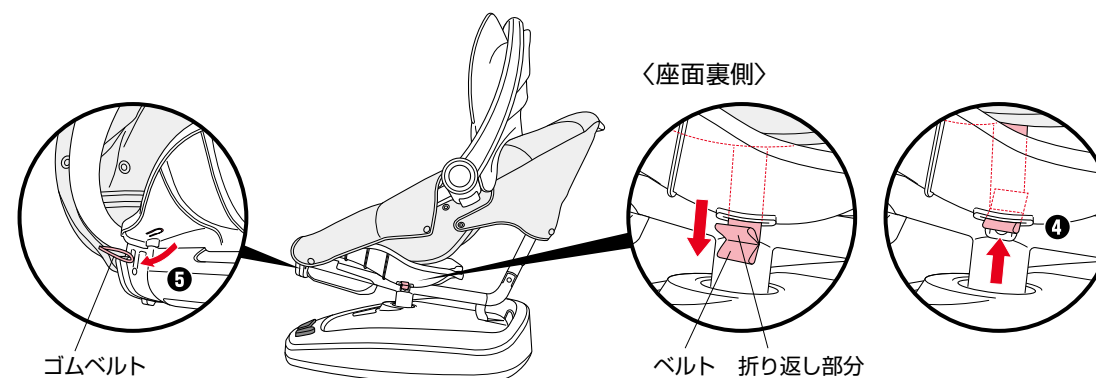
### 〈クッションマットの取り外し方〉

・新生児マットをご使用の場合は、新生児マットを取り外してからクッションマットを取り外してください。

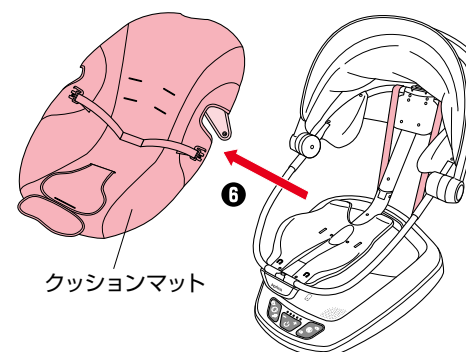
**警告** ・クッションマットを外した状態の製品にお子さまを近づけない。思わぬ事故につながるおそれがあります。



- ①キャリアハンドルを起し、幌の後部をめくる。
- ②横側のホック2カ所を外す。(左右)
- ③背もたれ背面のホック3カ所を外す。



- ④座面裏側のベルトの折り返し部分を通し穴に合わせ、抜き取る。(左右)
- ⑤前側のゴムベルトをフックから外す。(左右)

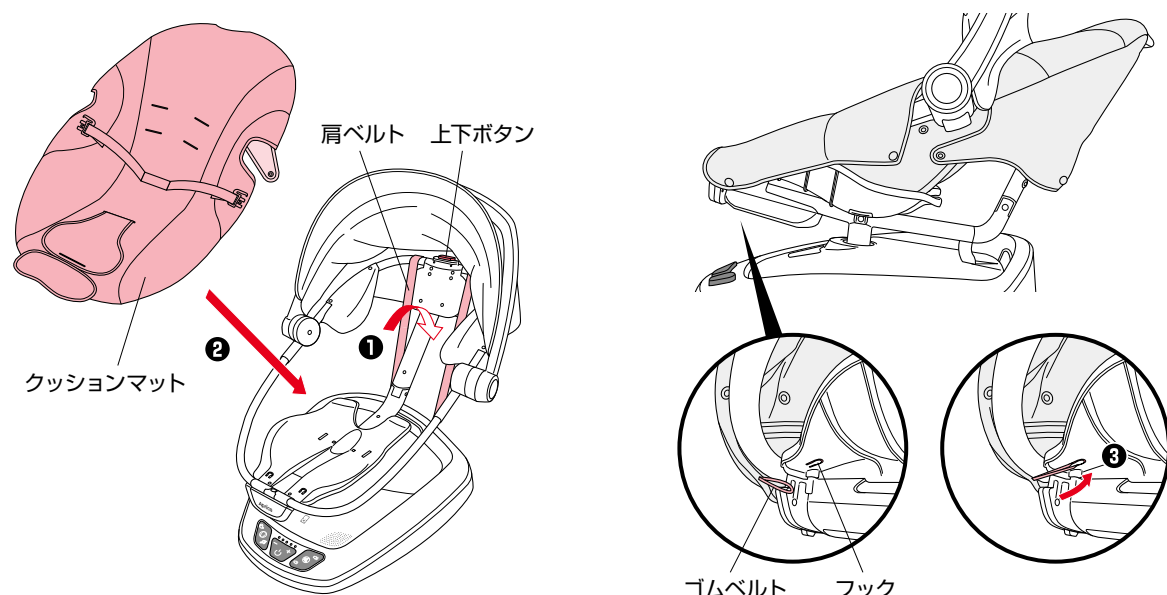


- ⑥肩ベルトを抜き、クッションマットを取り外す。

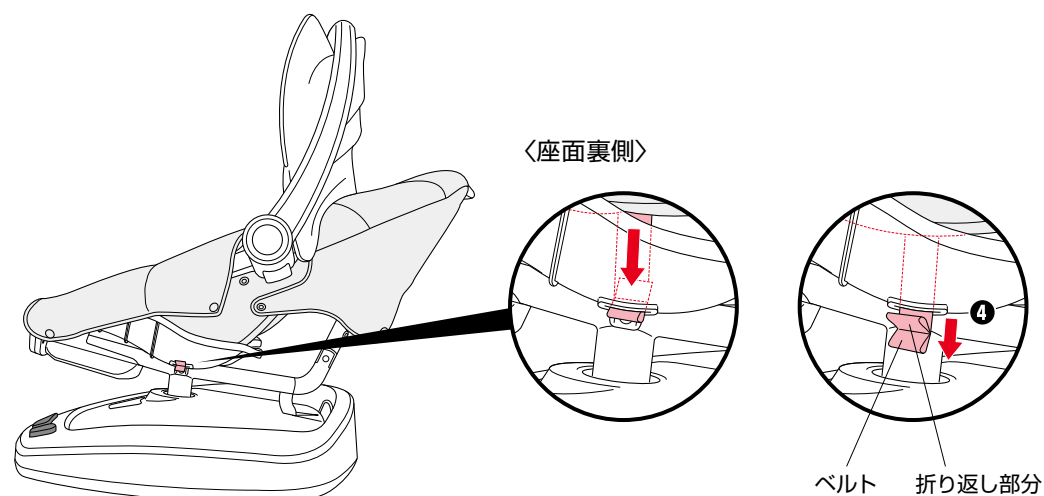


- ・クッションマットを取り外した状態で、お子さまを乗せて使用しない。
- ・クッションマットを取り付ける時はホックやベルトを確実にとめ、幌の後部を本体に確実に被せること。取り付けが不完全な場合、けがや窒息、縫製品の破れなどのおそれがあります。

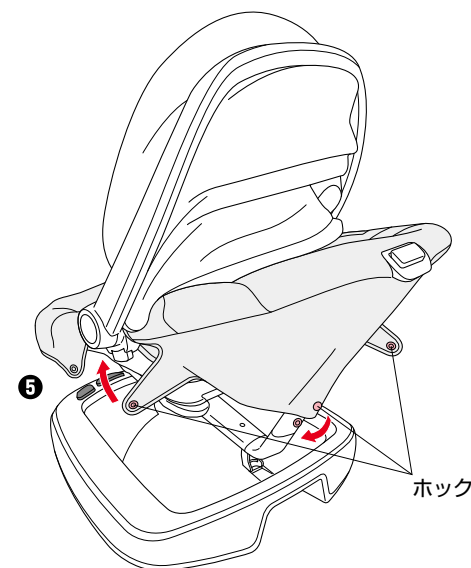
## 〈クッションマットの取り付け方〉



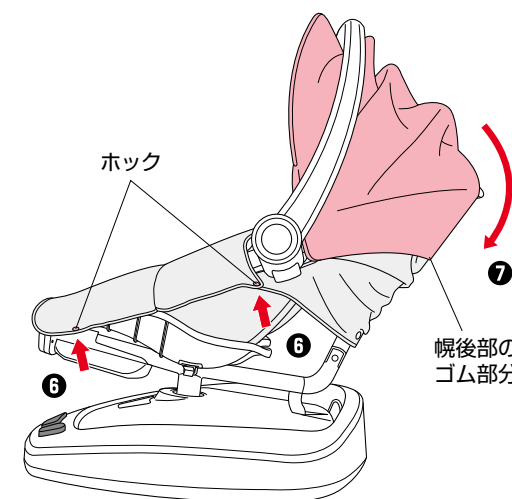
- ①リクライニングを下げる
- ②クッションマットの通し穴に肩ベルトを通し、クッションマットを本体にかぶせる。
- ③前側のゴムベルトをフックにとめる。(左右)



- ④座面裏側のベルトを本体の通し穴に通し、折り返し部分を引き出す。(左右)  
※折り返し部分が引き出され、ベルトが抜けないことを確認する。



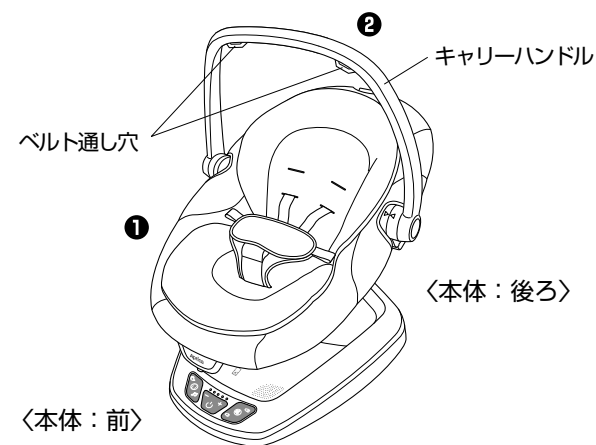
- ⑤背もたれ背面のホック3カ所をとめる。



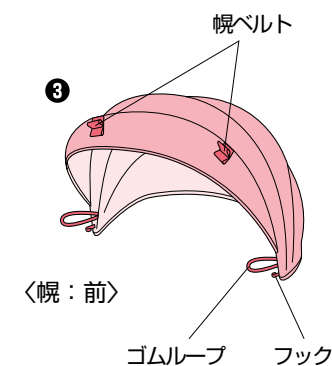
- ⑥横側のホック2カ所をとめる。(左右)
- ⑦幌後部のゴム部分を本体にかぶせる。

## 〈幌の取り付け方〉

- ・本製品を箱から取り出したときには、本体に幌が取り付けられておりません。幌は必ず取り付けてご使用ください。

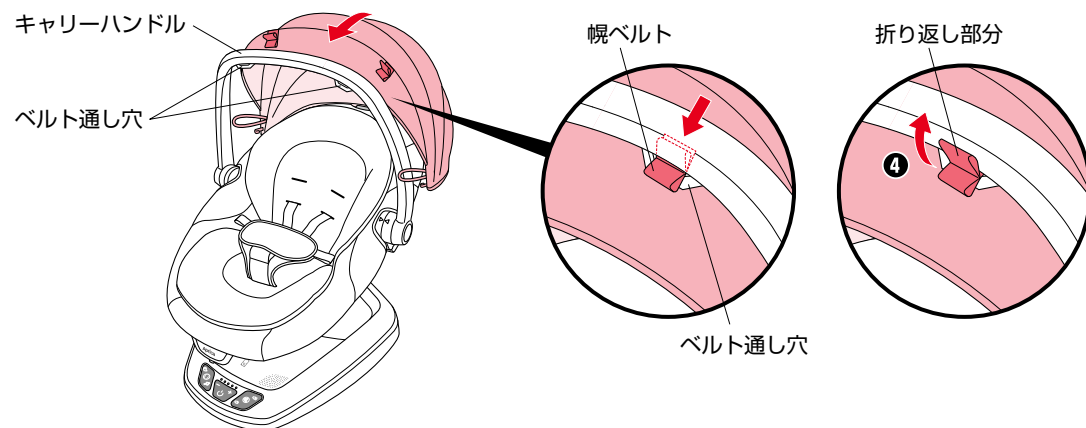


- ①本体を開く。(P9参照)
- ②キャリーハンドルをポジション②に調節する。(P11参照)

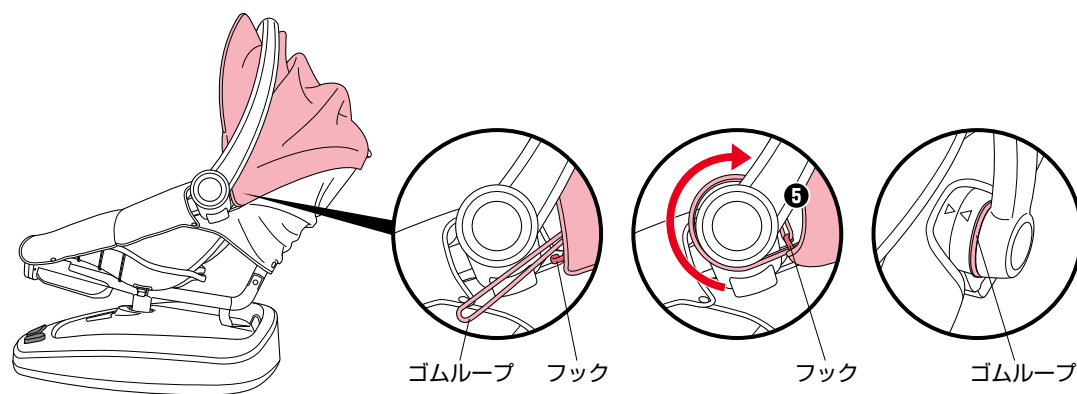


- ③本体前方向と幌の前方向の向きを合わせる。

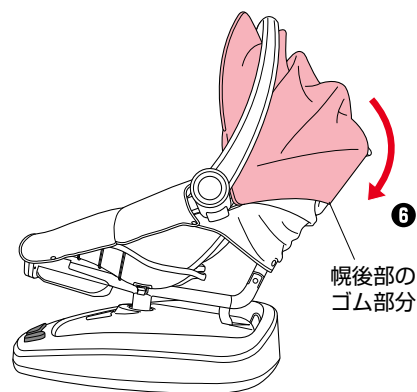
## 縫製品の取り付け方



- ④ キャリーハンドル内側のベルト通し穴(2カ所)に、幌ベルトを各々通し、折り返し部分を引き出す。  
※ 折り返し部分が引き出され、ベルトが抜けないことを確認する。



- ⑤ 幌の両脇にあるゴムループをキャリーハンドルの回転軸部分内側に巻き付け、フックにとめる。  
とめた後、ゴムループとフックが図のような位置になるように幌を調節してください。



- ⑥ 幌後部ゴム部分を本体にかぶせる。

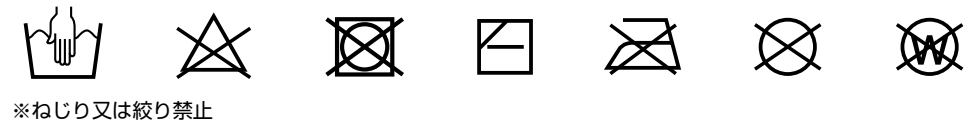


## 日常のお手入れ

### 縫製品の洗浄方法

- ・以下の点に注意して洗濯してください。(乾燥機は使用しないでください。)

〈クッションマット、新生児パッド、ヘッドサポート、おもちゃ〉



### ⚠ 注意

- ・縫製品を屋外で干す時は、日陰の平干しにしてください。

※ お子さまは汗をかきやすいので、できるだけシートを清潔に保ちましょう。

### 〈肩ベルト、幌の洗浄について〉

- ・丸洗いせずに、以下の要領で洗浄してください。

- 水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコなど)の場合  
40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を十分に洗います。その後、乾いたタオルなどで十分に水分を取って日陰で乾燥させます。
- 非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズなど)の場合  
中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、タオルに浸し、汚れた所を十分に洗います。  
その後、冷水又は温水にタオルを浸し中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで十分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

### ⚠ 注意

- ・縫製品に破損、異常が発生した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

### 台座・本体フレームのお手入れ

### ⚠ 注意

- ・シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。  
・破損、異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

### 〈樹脂部分のお手入れについて〉

- ・汚れは、水にひたして固く絞った布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤で拭き取った後、乾いた布で仕上げてください。

### 〈金属・パイプなどのお手入れについて〉

- ・フレームについたホコリなどは、そのまま放置しないで必ず拭き取ってください。拭き取りにはよく絞ったぬれタオルを使用してください。

### 〈ネジ・ナット類について〉

- ・ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じている場合は、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P29参照)



## 困った時

・下記の対処方法で解決しない場合は、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P29参照)

### 〈ご使用中に困った時〉

お気づきの点	対処方法
電動スウィングしない	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源コードとACアダプター、コネクターと本体、電源プラグとコンセントの接続を確認してください。(P16参照)</li><li>・スウィングロックがロックされていないか確認してください。(P16参照)</li><li>・お子さまが動かれたりすると、センサーがお子さまの体重を正確に感知できない場合があります。再度お子さまを乗せ直してください。(P13参照)</li><li>・衣類を含めて総重量が10kgを超えていないか確認してください。(P16参照)</li><li>・温度変化による結露の発生によりセンサーが作動しない場合があります。使用する部屋で2時間程度放置し、再度スタートさせてください。</li><li>・静電気放電による誤作動の可能性があります。主電源を切り、2～3秒後に再度主電源を入れてください。</li></ul>
スムーズにスウィングしない	<ul style="list-style-type: none"><li>・本体を段差のない水平な床に置いてください。</li><li>・お子さまを適切な位置に乘せないと座面が浮き上がり正常にスウィングしない場合があります。お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せてください。(P13参照)</li><li>・お子さまの乗せる位置がずれていると、製品正面から見て左右均等にスウィングしない場合があります。お子さまの股間を股ベルト位置にあわせ、製品左右方向で真ん中になるように乗せてください。</li><li>・お子さまが製品からはい出そうとするようになれば(月齢の目安:9カ月頃)スウィングは使用できません。</li><li>・静電気放電による誤作動の可能性があります。主電源を切り、2～3秒後に再度主電源を入れてください。</li></ul>
メロディの音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源が入っているか確認してください。(P19参照)</li><li>・周りの状況により聞こえにくい場合があります。音量レベルを上げて確認してください。(P20参照)</li><li>・静電気放電による誤作動の可能性があります。主電源を切り、2～3秒後に再度主電源を入れてください。</li></ul>

## 製品仕様

### ・アダプター

定格電圧(アダプター)……………AC100V      定格消費電力(最大)……………5V×1000mA

定格周波数……………50/60Hz

## 保管について

- ・本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ・上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。



- ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しないでください。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。

## 廃棄について

- ・お住まいの各自治体の指示に従って処分してください。
- ・環境保護のため、指示された場所以外には廃棄しないでください。

## 電気用品安全法(PSEマーク)について

- ・ACアダプターにはPSEマークが表示されています。
- ・電気用品安全法は、電気製品が原因の火災や感電などから消費者を守るために施行された法律で、日本国内で100Vコンセントに接続して使用されるほとんど全ての民生用電気製品が対象となる安全規格です。PSEマークは、電気製品が安全性を満たしていることを示すマークです。

## 保証とアフターサービスについて

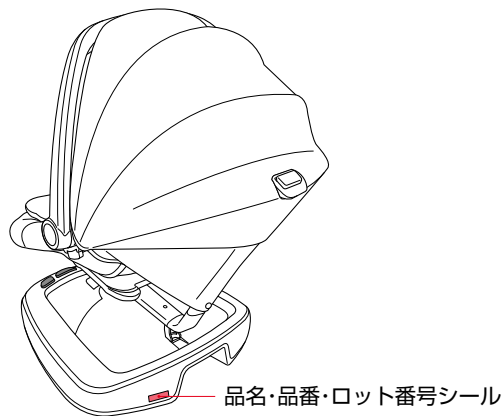
### 〈保証について〉

- ・保証期間中(購入日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。故障の箇所によっては、修理できない場合がございます。  
ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)
- また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。)

### 〈アフターサービスについて〉

- ・ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆみやきしみ音があったり、部品の欠落がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号(下図参照)をご確認のうえ、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

- ・お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、本製品脚部の品名・品番・ロット番号を必ずお伝えください。



お買い上げ時レシート  
貼り付け位置

- ・お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、お買い上げ時のレシート(領収書)を貼り付けてください。

### アフターサービスについての連絡先

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

〈電話連絡先〉

ベビー事業部 お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

受付時間: AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)